

01	現金が増えたら？	…現金増加の書き方
----	----------	-----------

次の T の字をした 図 をご覧ください。頭に「現金」と書いてあります。



これは、「現金」という財産の増加または減少を記録する場所です。

T の字をした記録場所のことを、勘定口座または勘定と呼びます。現金とい

う財産の増加または減少を記録する場所なので、現金勘定といいます。

お店のレジや会社の金庫のなかに現金が入ってきたら、現金勘定の左側に

入ってきた金額を書きます。

(取引例) 1月1日に、にほん商店へ商品を売った代金として、お店のレジ

へ現金1,000円を入れました。

	現金	金
1月1日	1,000	

なお、毎日の営業活動を行うところを、企業といいます。個人で運営する

ばあいは「個人企業」、規模が大きくなると「会社」という組織を作ります。

簿記初級や3級では、おもに個人企業や小さな会社を対象とします。

【例題 1】

次の取引を、現金勘定に記入してみましょう。

- (1) 現金 2,000 円を受け取った。
- (2) 現金 5,000 円を金庫に入れた。
- (3) 10,000 円を入金した。
- (4) 500 円玉 1 枚と 1000 円札 3 枚をもらい、店のレジに入れた。
- (5) 現金 245,000 円をもらった。

現 金	
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

